



大谷中学校だより



NO1

URL <http://cms1.ishikawa-c.ed.jp/~ootanj/NC2/>

H25年4月8日発行

新学期スタート



ようやく桜のつぼみも膨らみかけ春らしくなってきました。5名の新入生を迎え、全校生徒21名の大谷中学校がスタートしました。今年には新入生に加え、嬉しいことに転入生がありました。縄文杉で有名な屋久島からです。この大谷中学校で沢山良い思い出を作っていきます。

職員紹介シリーズNO1 (新しく代わってこられた先生方)

友延恵美子

輪島市の三井中学校から転任してきました。前任校は緑豊かな学校でしたが、ここは広々とした海の景色が見える学校で、心もゆったりしてきます。

珠洲市勤務は初めてでわからないことも多いのですが、みなさんにいろいろ教えて頂きながらがんばっていきたくと思っています。子どもたちや地域の皆様との新しい出会いを楽しみにしています。どうぞよろしくお願いします。



春田洋平

輪島市の門前中学校からかわってきました。

しおかぜ学級担任の春田洋平です。

出身は若山です。大谷中の生徒のみなさんに会うのを

楽しみにしています。好きな言葉は「Concentration」と「Ambition」です。宜しくお願い致します。

長松千晴

臨任事務の長松千晴です。珠洲市蛸島町から毎日通っています。

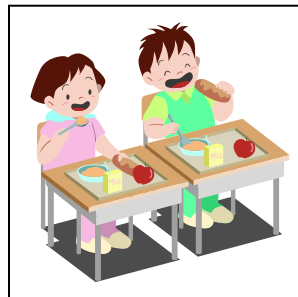
みなさんとは直接授業などはありませんが、勉強や部活動などに集中できるように支えていきたいと思えますので、みなさんよろしくお願いします。

打越由美子

蛸島小学校から来ました。調理員の打越です。よろしくお願いします。

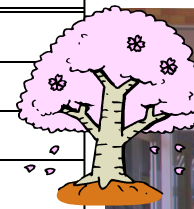
買田静代

給食のおばちゃん 1年生です。一生懸命頑張ってみなさんに美味しい給食を作っていきたいと思えます。よろしくお願いします。



4月 行事予定

1	月	
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	始業式・入学式
6	土	
7	日	
8	月	身体計測 交通安全運動
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	PTA理事会
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	
17	水	市学力テスト① (1, 2年)
18	木	市学力テスト② (同上) 歯科検診
19	金	検尿提出
20	土	
21	日	
22	月	県基礎学力テスト3年 検尿予備
23	火	
24	水	国学力テスト (3年)
25	木	
26	金	PTA総会・授業参観・部活見学
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
1	水	



一枚の写真コーナー
「5人で頑張るぞ!! 新入生」

4月5日 入学式後の恒例の写真撮影
少し緊張も見られますが、様々な事を経験して「強く 正しく 寛らかに」であってほしいと願っています。



各種学力テストが続きます。中学校は学期毎の、中間テスト・期末テストそして休み明けのテスト等定期的な試験があります。テスト前に慌てないように、日頃から準備し、学習を積み重ねましょう!

交通ルールを守り、登下校しましょう。特に自転車の乗り方に気をつけましょう!!
トンネルに注意!!



☆あ と が き☆
花冷えの言葉通り肌寒い日が続きます。学校はスタートしたばかりで緊張の中、時間があっという間に過ぎていく気がします。春風邪にご注意下さい。

WEB サイト (大谷中学校 HP) で、学校の様子を紹介しています。アクセスしてみてください。



祝
大谷中学校入学

入学式の日の写真は一生の宝物です。
卒業するときに、身長がお母さんを超えているかも知れませんがね。
2013/04/05 大谷中学校にて



江ノ上 伸二 校長



緊張その1 入学式で



緊張その2 教室で

1 校訓

強く 正しく 寛らかに

2 教育目標

目標をもち、その実現に向けて粘り強く努力する生徒の育成

3 教育方針

- (1) 知徳体の調和のとれた健全な生徒を育成する。
 - ・確かな学力を身に付けた生徒を育成する。
 - ・豊かな人間性を身に付けた生徒を育成する。
 - ・健康でたくましい身体を身に付けた生徒を育成する。
- (2) 大谷の地域と学校・自分自身に、自信と誇りを持てる生徒を育成する。
 - ・地域の教育力を取り入れて、地域と一体になったふるさと教育を推進する。
 - ・小規模校の特長を活かした教育活動を推進する。
 - ・小中連携による教育活動を推進する。
- (3) 生徒・保護者・地域からの信頼を得る教育を実践する。
 - ・生徒の健全育成のため、プロ意識と熱意をもって教育にあたる。
 - ・学校評価による保護者や地域の意見を学校教育に反映し、PDCAサイクルによる改善を図りながら、より質の高い教育活動を展開する。

4 本年度の重点事項

- (1) 小規模校の特長を活かし、一人ひとりにきめ細かな指導を行う。
 - ・「分かる授業の実現」のために指導法の工夫・改善に努め、確かな学力を身に付けさせる。
 - ・教育活動全体を通して言語活動を充実させ、活用力を育成する。
 - ・基礎学力の定着のために、各種コンテストではスモールステップでの組織的な取り組みを実践する。
 - ・家庭学習が充実するように、個々の生徒に応じたきめ細かな取り組みを工夫する。
 - ・生徒理解に努め、一人ひとりの問題や悩みにきめ細かく対応する。
 - ・キャリア教育を推進し、将来を見据えた有意義な中学校生活を送らせる。
- (2) 思いやりの心、たくましさ、積極性を育む。
 - ・道徳や特別活動、地域での自然体験やボランティア活動などを充実させて、思いやりの心を育成する。
 - ・学習や部活動を通して、継続して取り組む粘り強さやがまん強さを育成する。
 - ・一人ひとりの努力や良さを認め、励まして自信を持たせる。
- (3) 小学校、家庭・地域と連携する。
 - ・地域の児童生徒の健全育成のために小中連携し、9年間の系統的な指導をめざす。
 - ・学校からの情報発信を増やし、開かれた学校づくりを行う。
 - ・保護者や地域の声に真摯に耳を傾け、教育活動の改善に活かす。
- (4) 小学校と連携し、将来の小中一貫校に向けた教育活動を着実に展開する。
 - ・西部小児童と本校生徒及び両校職員の交流をより一層深め、連携した教育活動を実践する。
 - ・「小中一貫教育」の推進に向けて協力共同研究体制を確立し、組織的・体系的な研究を進めていく。